企業等名		布施弥七京染店
活動日時	1日の場合	年　　月　　日　　～
	長期の場合	2026年　10月　15日（木）　＆　2026年　10月　26日（月）【　　2回】
活動場所		山形県立山辺高等学校
支援対象	利用団体名（学年）	山形県立山辺高等学校１年生食物科
	人数（指導者等も含む）	６２名（生徒３７名　教員３名　企業側２２名）
活動の概要		昨年開催した地域中小企業と山辺高校生徒との「コラボ探究授業」を今年も開催。食物科３７名の生徒と地域中小企業経営者＆幹部２２名と一緒に、学生・学校・地域企業の強みを活かして地域課題発見から解決までのプレゼンを行う体験発表型のワークショップ。専門技術を学ぶ事について非常に熱心な生徒さん達へ「思考」というマインドセットがプラスされ活動にブーストがかかることを目的に開催。色んな学校で探究活動を行なっていますが、実際には学校内で調べて深めてで終わるケースが９割方。地域企業と関われば活動や思考に幅が出ると考えておりましたが、なかなか学校自体の活動が多用でそうもいかない現状。そうであれば実際に訪問して「出前授業」をすればいいと発案し開催。校長先生や教務主任の先生より「授業時間の設定」という大きなバックアップをもらっての開催、新聞記事としても掲載されて意義のある活動になりました。

（活動の様子）

今回も山形新聞さんに活動を掲載紹介頂きました（2026.10.28）。また活動詳細は、こちらのブログ記事でご確認いただけます。　https://mag.kimonokinenbi.com/2026/10/28/6-40/　特筆すべきは、高校生の探究活動は「9割方学校の中で終わる」という現状について、「出前探究授業」という仕組みが学生の探究に地域企業が関わるという新しい風穴を開けた事。学生さんが探究授業で作り上げたプレゼン企画が実装することが最終目標だが、地域企業が出前することによりその実現性・可能性がグンと上がること。各学校で探究というフレームワークを確立していると思うが、いかに地域企業と結びつくか？事業構想として、足りないことは何か？実装するときに手伝ってくれる大人はどんな企業なのか？そんな事をワンストップで解決できるのも各地域企業さんからご参加頂いた「出前探究授業」ならではだと存じますし、開催の意義がある事だと思います。以下は、開催風景・集合写真です。



